

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 1 月 27 日作成)

小委員会名	収縮低減材料コンクリート施工指針作成 小委員会	主 査 名：名和豊春 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (RC工事運営委員会)	委員長名：本橋健司 主 査 名：早川光敬
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>JASS 5 や 2006 年 2 月に発刊された鉄筋コンクリート造建築物の収縮ひび割れ制御設計・施工指針 (案) を補完する指針として、「収縮低減材料を用いたコンクリートの調合設計・施工指針」を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2013 年度：「収縮低減材料を使用したコンクリートの技術の現状」に関する講習会を開催する。指針作成の方針・構成の決定および WG の設置を検討する。 ・ 2014 年度：必要により補足の資料を収集するとともに、設置 WG を中心に指針本文を作成する。(所属本委員会・運営委員会の査読を経て本文を決定する) ・ 2015 年度：本文に則って、解説文を作成する。(所属本委員会・運営委員会の査読を経て、本文・解説文、図表の作図を完成する) ・ 2016 年度：最終原稿を作成し、「収縮低減材料を用いたコンクリートの調合設計・施工指針」を発刊するとともに、全国的に講習会を開催する。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 名和豊春 (北大)、野口貴文 (東大)、谷村 充 (太平洋セ)、井上和政 (竹中)、今本啓一 (東理大)、兼松 学 (東理大)、閑田徹志 (鹿島)、黒岩秀介 (大成)、入内島克明 (電化)、棚野博之 (建研)、西 祐宜 (フローリック)、西田 朗 (清水)、丸山一平 (名大)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2013 年度予算	400,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. 膨張材・収縮低減剤を使用したコンクリートに関する技術の現状
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 「収縮低減材料を使用したコンクリートの技術の現状—なくそうコンクリートのひび割れ—」講習会 <div style="text-align: right;">参加者数 123 名</div>
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 技術の現状に関する講習会を開催した。(2013. 7. 16、建築会館ホール) 2. 指針作成の方針および構成を決定し、WG の設置を検討した。
委員会活動の問題点 ・課題	

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。